

今月のトピックス

郷土史講座

野口米次郎と明治の津島

文学作品に描かれた津島の情景

日時 2月19日(日)
午前10時(受付:9時45分)
場所 図書館2階 大集会室
講師 園田俊介(図書館副館長)

*事前申込不要・無料

津島出身の明治の作家・野口米次郎。彼は、故郷・津島について描いた作品も残しています。読み解くと、当時ののどかで情緒的な津島の街並みが浮かび上がってきます。

パネル展示

平清盛展

(2月下旬から5月上旬まで)

大河ドラマでも話題沸騰、一代で頂点に登りつめた時代の寵児・平清盛を特集しました。関連書籍コーナーもあります。

インターネット予約

ができます!!

2月1日より、図書館のホームページからインターネット予約ができるようになりました。どうぞご利用ください。

DVD「戦時下の津島と片岡毛織」

できました!!

津島市の紡績会社が16フィルムで撮影した戦時中の暮らしの映像。図書館でナレーションを入れ、DVDに再編集しました。

上映時間約90分。

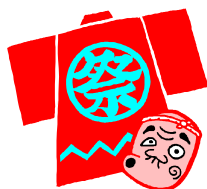
同館で視聴可、貸出可。



献本のお礼

東日本大震災で被災した図書館を支援するために、たくさんの献本をしていただきありがとうございました。皆様の善意により累計6000冊近くの本が集まりました。まとまり次第被災地へ送らせていただきます。

献本の募集は1月末日で終了です。



Winter Festival in 津島!

2月22日は、津島の春を呼ぶ「火祭」といふべき開扉祭(通称おみとまつり)がおこなわれます。

冬の祭りで身も心も温まりましょう。



全国の四季折々のお祭りを紹介

『日本のまつり』 木村敬司/著

新風舎 386.1キ

津島のお隣の国府宮はだか祭も紹介

『祭りを旅する』3 東海・北陸編

日之出出版 386.1マ

『祭りの歳時記』 酒井直行(他)/編集

新人物往来社 386.1マ

新 着 図 書

『波に舞ふ舞ふ 平清盛』 瀬川貴次 / 著 集英社 B913.6/セ



平安末期。19歳になった平清盛は、京の警備や海賊討伐を経て、平家の次期棟梁として成長していた。

しかしある時、自分が父の本当の息子ではないことを知ってしまう。苦しむ清盛の前に現れたのは、かつて思いを寄せていた人に面影が似た女性だった…。

恋愛、友情、家族…、迷いながらも成長していく清盛の姿は、現在を生きる私たちと何ら変わりません。

時代小説が苦手な人も手始めにどうぞ。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『ポーカー・フェース』 沢木耕太郎/著 沢木氏の4作目のエッセイ集。
- 『どちらとも言えません』 奥田英朗/著 雑誌「Number」に連載されたスポーツ・エッセイ。
- 『ボクはひとりで平気だもん!』 細川貂々/著 「ツレうつ」夫婦+ちーと君(3歳)のエッセイ。
- 『遺体 震災、津波の果てに』 石井光太/著 遺体安置所をめぐる極限状態に迫るルポ。
- 『ランチジャーで楽しむできたてお弁当』 夏梅美智子/著 夏も冬も保温式お弁当箱におまかせ!
- 『ヒポクラテスのため息』 福田和代/著 引き継いだ病院は倒産間近! 立て直しに乗り出したが…
- 『私の遺品お願いします。』 吉田太一/著 なぜ、人は死後の準備をするのか?
- 『密室殺人ゲーム・マニアックス』 歌野晶午/著 ネット上で日夜行われている推理バトル。勝つのは誰?
- 『幽霊注意報』 赤川次郎/著 殺人事件が起きたビルで、再びテレビタレントが毒殺された!
- 『百年の呪い』2 佐伯泰英/著 佐伯作品の人気の新・古着屋総兵衛シリーズ第2巻。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました! キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.justmystage.com/home/toshokan/>

休館日

28日(火)
(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

